学校だより
横浜市立つづきの丘小学校
つづきの空
１１月号
令和８年１０月２９日
～高めよう学び　広げようつながり　輝こう未来へ　つづきの丘の子～

子どもからの学び

校長　　山岡　久美子

「失礼します！」校長室の外から元気な声が聞こえてきます。時刻は１２時４５分。ドアを開けると給食帽子にマスクを身に付けた６年生たちがトレーを手にしていました。

「お邪魔します！」トレーには今日のおいしそうな給食がのっています。

９月から１０月にかけて６年生４、５人（班）と校長室で一緒に給食を食べる取組をしています。名付けて「校長室ランチ」。子どもたちは、好奇心いっぱいの目で校長室を眺めています。

給食を食べながら、今だから言える学校へのリクエストを話してもらいます。子どもたちからは「こんな活動があったらいいな」「こうするともっと学校がよくなる」といった意見がたくさん出てきます。時には本音が出てくる場面もあり、校長としてはとてもありがたいです。

校長室ランチを通して、子どもたちは物事を客観的にとらえ、冷静に考えていることがよくわかりました。

子どもの想いを知りたいときは、こちらから「あなたの想いが知りたいな、聞かせてほしいな」と向き合わなければ、受け取れないこともあると学びました。

今、社会は目まぐるしい変化を続け、私たちを取り囲んでいます。その中で学校が担う役割は非常に大きいと感じています。だからこそ、まずは子どもたちの想いを受け取り、日々の教育活動に活かすことが何より必要であり、大事であると感じています。

これからも、子どもの想いを受け取ろうとする教職員集団でありたいと考えています。引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。